

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書（本書）をご覧ください。
この取扱説明書（本書）は必ず保管してください。

目次

安全上のご注意	1	連結方法	7
輸送上のご注意	2	配線穴付ノーマル天板入線方法	7
吊り上げ時のご注意	2	外装パネルの着脱方法	8
設置上のご注意	3	パネルマウントフレームの移動方法	9 - 10
使用上のご注意	3 - 4	各種オプションの取付方法	11 - 13
各部の名称・仕様	4 - 5	ドア 開き方向の変更について	13
設置方法	6		

安全上のご注意

必ずお守りください

施工・使用・保守・点検の前に必ずこの取扱説明書（本書）とその他の注意書きを全て熟読し、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報、注意事項の全てについて習熟してからご使用ください。
この取扱説明書（本書）では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。
なお、「注意」に区分された事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

◆危害及び損害の程度の説明

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」ことを意味する内容です。
 注意	「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」ことを意味する内容です。

◆お守りいただく種類の説明

	「注意する・用心する」ことを意味する内容です。
	「その行為を禁止する」ことを意味する内容です。
	「指示に基づく行為を強制する」ことを意味する内容です。

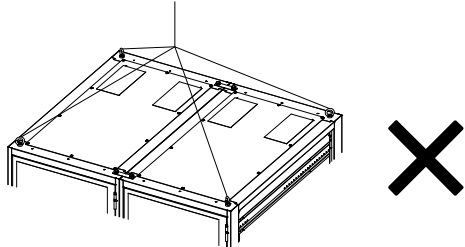
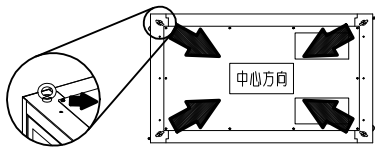
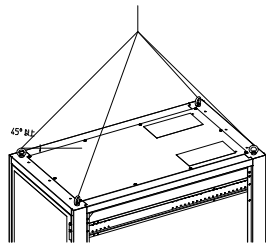
輸送上のご注意

⚠ 注意

	ラック内に機器を搭載した状態での輸送はしないでください。 (ラック及び機器の転倒・落下・破損・変形の原因になります)
⊘	本製品をベルトなどで荷台に固定する際は、締め過ぎにご注意ください。特に締め過ぎを認識できないレバーブロックなどの荷締器具は使用しないでください。 (締め過ぎによる変形・破損の原因になります)

吊り上げ時のご注意

⚠ 警告

⊘	本製品を連結した状態で吊り上げないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。) 
	吊り上げ可能質量を超えないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。) 吊り上げ可能質量：440 kg (製品質量を含む) (製品質量はカタログを参照)
	本製品を吊り上げる際は、アイボルト【RAEB-1222】、【RAEB-1235S】を使用し、アイボルトを吊り上げ中心方向に向けて固定してください。 (落下・破損・変形の原因になります。) 
!	必ず4ヵ所で吊り上げ、45°以上の角度で均一な荷重にしてください。 2ヵ所での吊り上げや、45°未満の角度で吊り上げないでください。 (落下・破損・変形の原因になります。) 

設置上のご注意

⚠ 警告

!	感電の恐れがある場合は、ラック本体の後側下部に取り付けられているアースバーキット（M8×2ヶ所）を利用して、アース接続を行ってください。またラック本体の前後側、上下部にそれぞれ別売のアースバーキット【EBK-5-3PS（M5×3ヶ所）】や【EBK-5-8PS（M5×8ヶ所）】【EBK-8-2PS（M8×2ヶ所）】を取り付けることが可能です。
	設置・連結を行う際は、必ず2人以上で作業してください。 （怪我の原因になります）
	耐震性能が必要な場合は、必ずアンカー固定を行ってください。 カタログ記載の耐震性能はアンカー固定を行った場合になります。（弊社基準）
	アンカーボルトは必ずM12もしくはM16を使用してください。 （転倒・破損の原因となります。）
	必ず付属のアンカーサポーターを使用して固定してください。 （転倒・破損の原因になります）

⚠ 注意

!	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。 （ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。）
---	---

使用上のご注意

⚠ 警告

⊘	機器をスライドレール等により引き出す際は、二段以上同時に引き出さないでください。 （転倒・破損・変形の原因になります。）
!	重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。 （重量物などをスライドレール等により引き出した際に、転倒・破損・変形の原因になります。）
	ドア・側板等の外装パネルの着脱を行う際は、必ず2人以上で作業を行ってください。 （怪我の原因となります。）

⚠ 注意

⚠	ドア・側板等の外装パネルの着脱・開閉を行う際は、外装パネルとラックの間に指を挟まないようにご注意ください。（怪我の原因になります。）
	部品を取り外す際は、部品・取付ネジ等の落下・破損・変形・紛失に注意してください。
⊘	次のような場所では使用しないでください。 （故障の原因となります。） ・屋外 ・高温多湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ（電界・磁界）の強い場所 ・水滴のかかる場所
	本製品を横倒しの状態で機器を搭載しないでください。また、機器を搭載した状態でラックを横倒しにしないでください。 （ラック及び機器の破損・変形の原因となります。）

⚠ 注意

ドアの開閉角度は約215°です。ドアを開けた状態で、矢印方向に更に荷重を加えないでください。
(ドア及び蝶番の破損・変形の原因になります。)

ドアは勢いよく開閉しないでください。
(ドア及び蝶番、隣接するラック等の破損・変形の原因になります。)

機器を着脱する際は、ドアを取り外してください。
(ドア及び蝶番、隣接するラック等の破損・変形の原因になります。)

シリンダーにキーを差し込んだ状態で、キーに衝撃や荷重を加えないでください。
(キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)

シリンダーにキーを抜き差ししながら回転方向にトルクをかけないでください。
(キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)

シリンダーの施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引き抜かないでください。
(キー及びシリンダーの破損・変形の原因になります。)

各種取り付けネジの締め付けは適正トルクで行ってください。
(落下・破損の原因になります。)

ネジの呼び径	M3	M4	M5	M8	M10	M12	M16
適正締め付けトルク (N・m)	0.45~0.69	1.08~1.72	2.16~3.53	8.82~14.70	17.15~28.42	29.79~49.69	72.81~120.54

搭載した機器は、必ず固定してください。
(落下・破損の原因になります。)

各部の名称・仕様

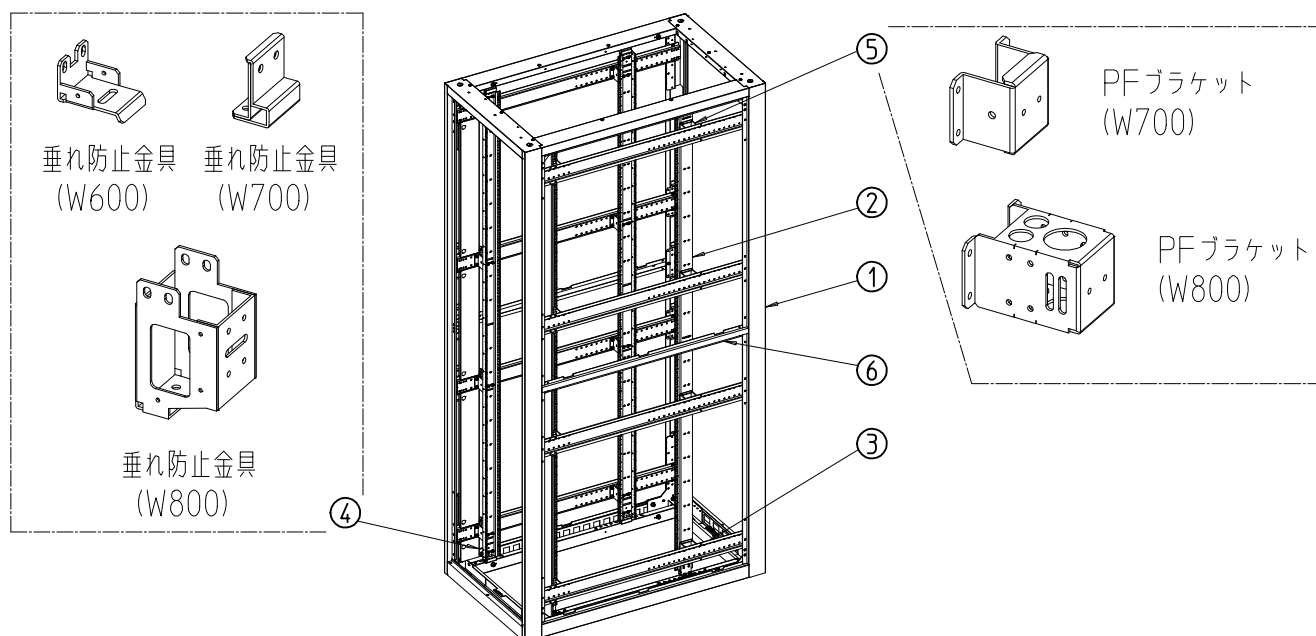
◆SDR 付属品

名称	数量	備考
鍵	2	ドア施錠用
アンカーサポーター	4	アンカー固定に使用 6ページ参照
M5ケージナット	20	13ページ参照
アースバーキット	1	EBK-8-2PS (ラック本体の後側下部に取付) アース接続に利用
取扱説明書 (本書)	1	熟読の上、保管してください

ご注意

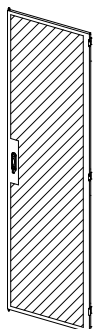
- ・サーバーを搭載する場合は、各サーバーによってレールの形状などが異なり、取付できない場合があります。
- ・化粧ビス【PBOシリーズ】は付属されておりませんので、必要の際は別途ご用意ください。
- ・ケージナット【NPOシリーズ】が追加で必要の際は、別途ご用意ください。(20ヶ付属)

◆SDR 基本構成

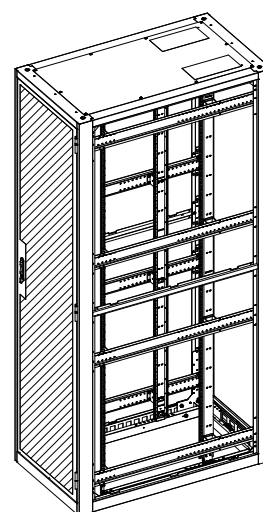
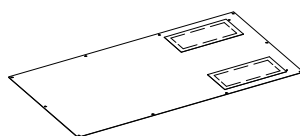


部品名		数量	備考
1	本体枠	1	-
2	パネルマウントフレーム (PF)	4	-
3	サイドフレーム (SF)	6 / 8	高さ2000mm : 6, 高さ2220mm以上 : 8
4	垂れ防止金具	8	-
5	PFブラケット	12 / 16	高さ2000mm : 12, 高さ2220mm以上 : 16
6	側面分割フレーム	0 / 2	高さ2220mm以下 : 0, 高さ2350mm以上 : 2

⑦



⑧



部品名		数量
7	ベンチレーションドア	2
8	配線穴付ノーマル天板	1

設置方法

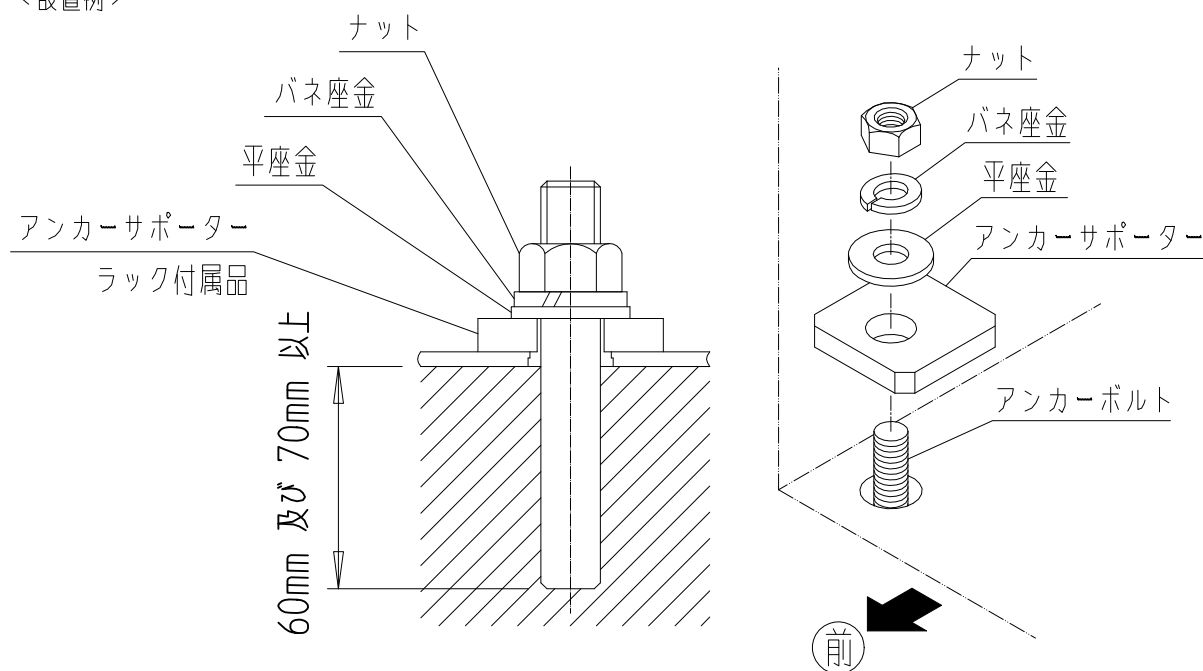
⚠ 警告

!	アンカーボルトは必ずM12もしくはM16を使用してください。 (転倒・破損の原因となります。)
	アンカーボルトはラックの寸法及び搭載重量を考慮の上、選定してください。 (転倒・破損の原因となります。)
	アンカーボルトの埋め込み長さ(参考)は、M12:60mm 以上、M16:70mm 以上としてください。 (転倒・破損の原因となります。)
	必ず付属のアンカーサポーターを使用して固定してください。 (転倒・破損の原因となります。)

⚠ 注意

!	ラック本体が水平に設置できるように、レベル調整を行ってください。 (ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。)
---	---

<設置例>



※コンクリートの設計基準強度 及びアンカー(あと施工金属拡張アンカーボルト)の引抜荷重の算出は「JEM-TR144 配電盤・制御盤の耐震設計指針(中間階Aクラス)」を参考としています。

※アンカーボルトは設置場所や設置環境に応じて適切なものを選定してください。

⚠ 注意

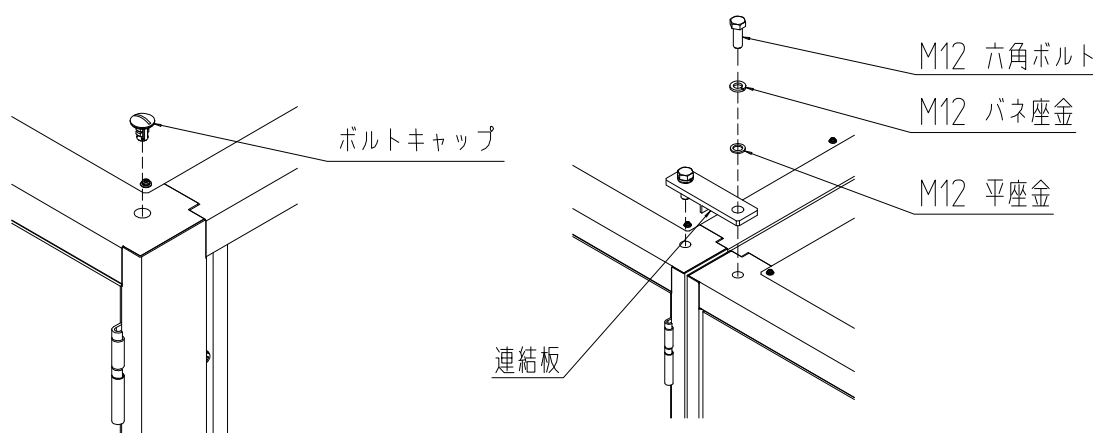
!	取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。 (転倒・破損の原因となります。)	ネジの呼び径	M12	M16
		適正締め付けトルク (N・m)	29.79 ~ 49.69	72.81 ~ 120.54

連結方法

ラック同士を連結する際は、別売の上部連結板【SSO-100JB(-BK)】、絶縁T字型連結板【SSO-100ZJB】を使用してください。

◆上部連結板【SSO-100JB(-BK)】、絶縁T字型連結板【SSO-100ZJB】を使用する場合

1. 連結するラック間に 0mm ～ 5mm 隙間を設けてください。
 - ・上部連結板：0mm ～ 5mm で調整可能
 - ・絶縁T字型連結板：5mm
2. ラック上面、連結側のボルトキャップを外してください。
ボルトキャップが手で回らない場合は、マイナスドライバーなどで反時計方向に回してはずしてください。
3. 連結板をラックの上面にのせ、付属のM12六角ボルト・バネ座金・平座金で締め付けて連結してください。



⚠ 注意



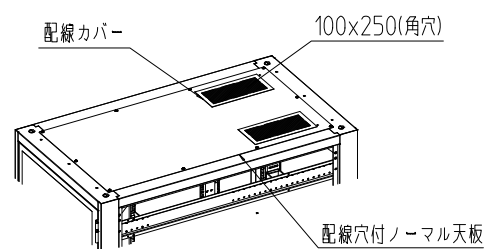
取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。
(転倒・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M12
適正締め付けトルク (N・m)	29.79 ～ 49.69

配線穴付ノーマル天板 入線方法

◆天板からの配線方法

1. 天面から配線する際は、ハッチング部にカッターナイフ等で切れ目を入れ配線をして下さい。
- ※「配線カバー」の下に天板(板金)が無い位置に加工して下さい。
- ※カッターナイフ等で加工する際は、怪我しない様に注意して下さい。



外装パネルの着脱方法

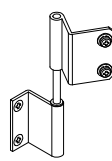
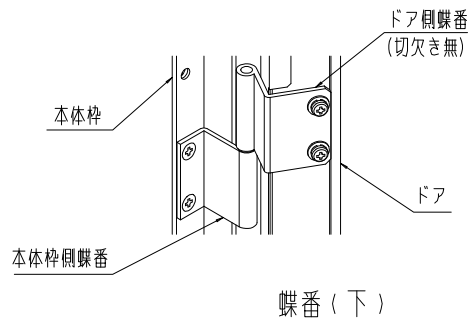
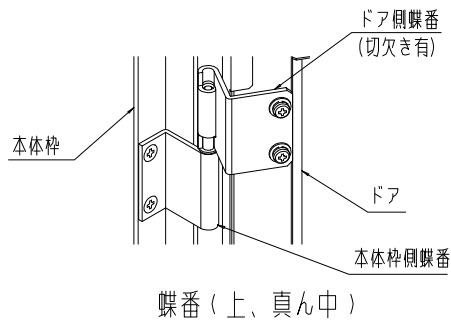
◆ドアの着脱方法

[A. ドアを取り外し方]

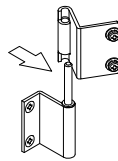
1. ドアを開けた状態（90度程度）で、ドア全体をゆっくり持ち上げてください。

[B. ドアを取り付け方]

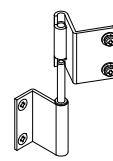
1. 下側の蝶番（切欠き無）を軸に通し、上側/真ん中の蝶番（切欠き有）を軸に添わせてください。
2. 上/中間/下の蝶番に軸がとおった状態で、ドアをゆっくりおろしてください。



蝶番 (下)



蝶番 (上、中間)



蝶番 (上、中間)

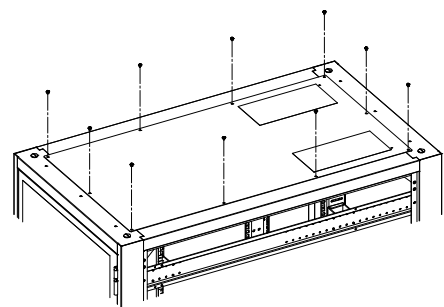
◆天板の着脱方法

[A. 天板を取り外し方]

1. 天板取付ネジ M4×8 ナベ 3P を取り外してください
2. 天板を取り外してください。

[B. 天板の取り付け方]

1. [A. 天板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて
締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M4
適正締め付けトルク (N・m)	1.08 ~ 1.72

パネルマウントフレームの移動方法

搭載する機器の寸法に合わせて、パネルマウントフレームを移動させて調整してください。

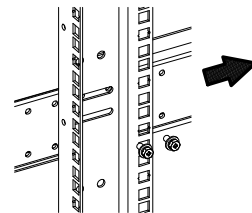
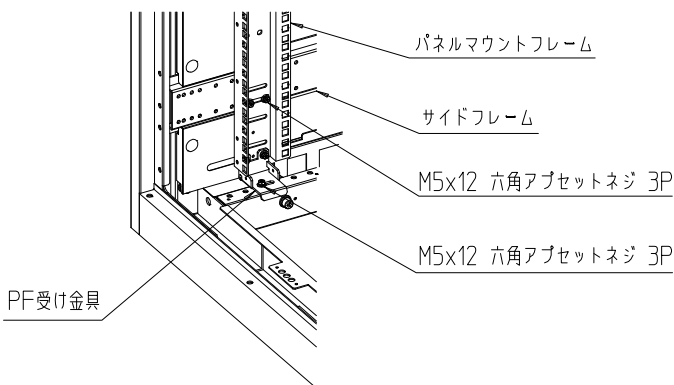
※パネルマウントフレームを移動させると、オプションが実装できない場合があります。

※機器を実装した状態で、パネルマウントフレームを移動させないでください。

◆W600の場合

1. PF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
2. パネルマウントフレームとサイドフレームを締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
パネルマウントフレームを移動し、M5x12 六角アプセットネジ 3P にて固定してください。
3. M5x12 六角アプセットネジ 3P にてPF受け金具を固定してください。

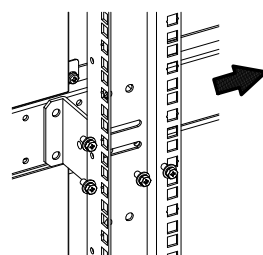
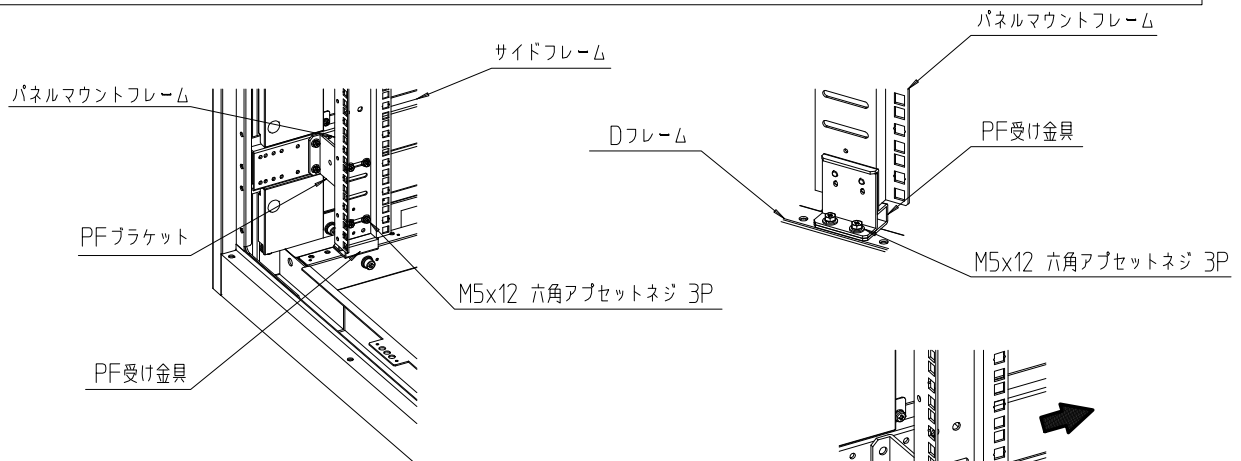
※前面のパネルマウントフレームは、ラック前面から90.5mmより前方および140.5mmより後方には移動できません。



◆W700の場合

1. パネルマウントフレームとPFブラケットPF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
2. DフレームとPF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
PF受け金具を移動し、M5x12 六角アプセットネジ 3P にて固定してください。
3. PFブラケットとサイドフレームを締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
PFブラケットを移動し、M5x12 六角アプセットネジ 3P にて固定してください。
4. M5x12 六角アプセットネジ 3P にてパネルマウントフレームをPFブラケットPF受け金具に固定してください。

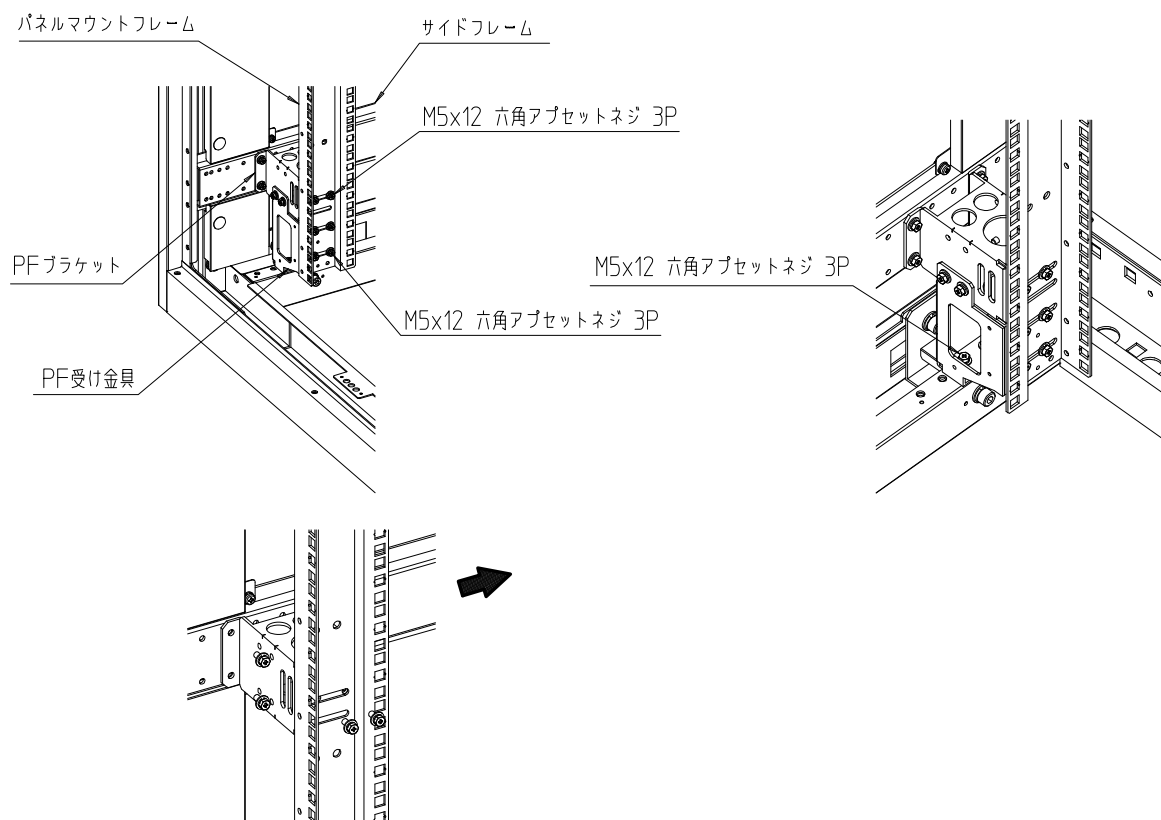
※前面のパネルマウントフレームは、ラック前面から90.5mmより前方および165.5mmより後方には移動できません。



◆W800の場合

1. パネルマウントフレームとPFブラケット,PF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
2. PFブラケットとPF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
3. PFブラケットとサイドフレームを締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
4. DフレームとPF受け金具を締結している M5x12 六角アプセットネジ 3P を取り外してください。
5. M5x12 六角アプセットネジ 3P にてサイドフレームにPFブラケットを固定してください。
6. M5x12 六角アプセットネジ 3P にてPF受け金具をDフレームとPFブラケットに固定してください。
7. M5x12 六角アプセットネジ 3P にてパネルマウントフレームをPFブラケットPF受け金具に固定してください。

※前面のパネルマウントフレームは、ラック前面から90.5mmより前方および165.5mmより後方には移動できません。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。
(脱落・破損の原因となります。)

ネジの呼び径	M5
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53

各種オプションの取付方法

◆ねじ止め側板の着脱方法

[A. 側板の取り外し方]

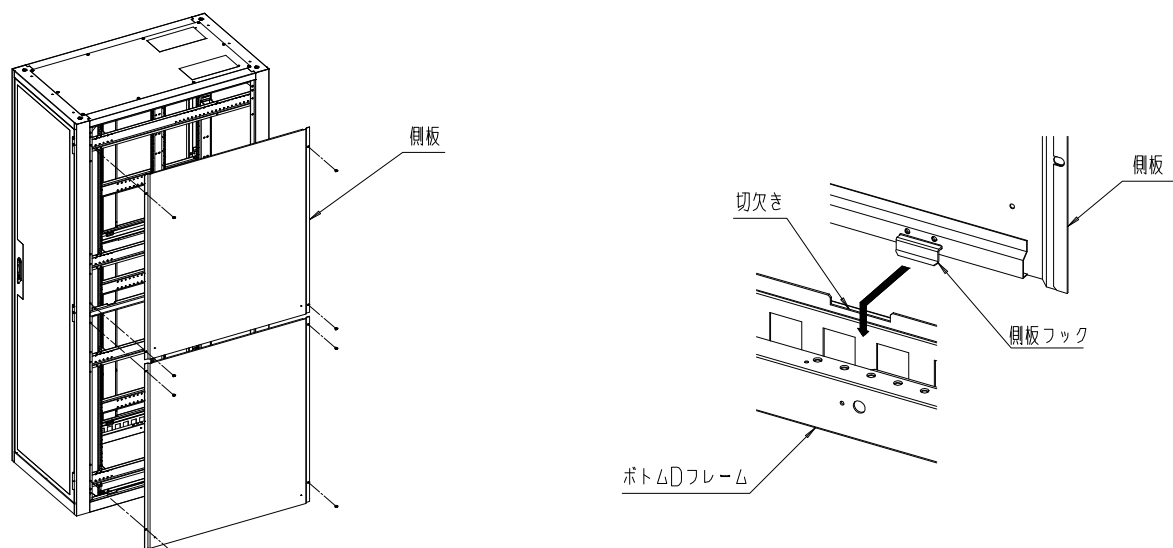
1. 側板取付ネジ TRXタンパープルーフM5×10 バインドネジ・平座金を取り外してください。
2. 側板をラック外側に軽く倒し、本体枠の切欠きから側板フックを抜いて、側板を取り外してください。

[B. 側板の取り付け方]

1. [A. 側板の取り外し方] の手順を逆に行ってください。

※トルクスドライバー(T25)は付属しておりません。

※機種により連結側板の数量が異なります。



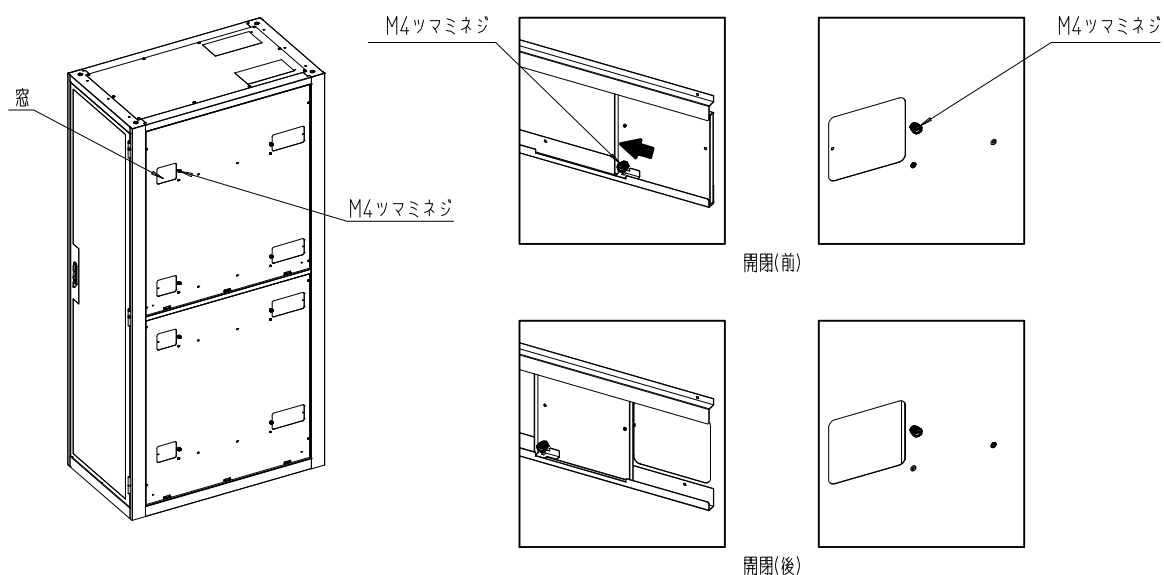
◆連結側板 配線用窓の開閉方法

1. 窓を固定しているM4ツマミネジを緩め、窓をスライドさせてください。
2. 窓をM4ツマミネジで固定してください。

※窓はM4ツマミネジで固定して下さい。

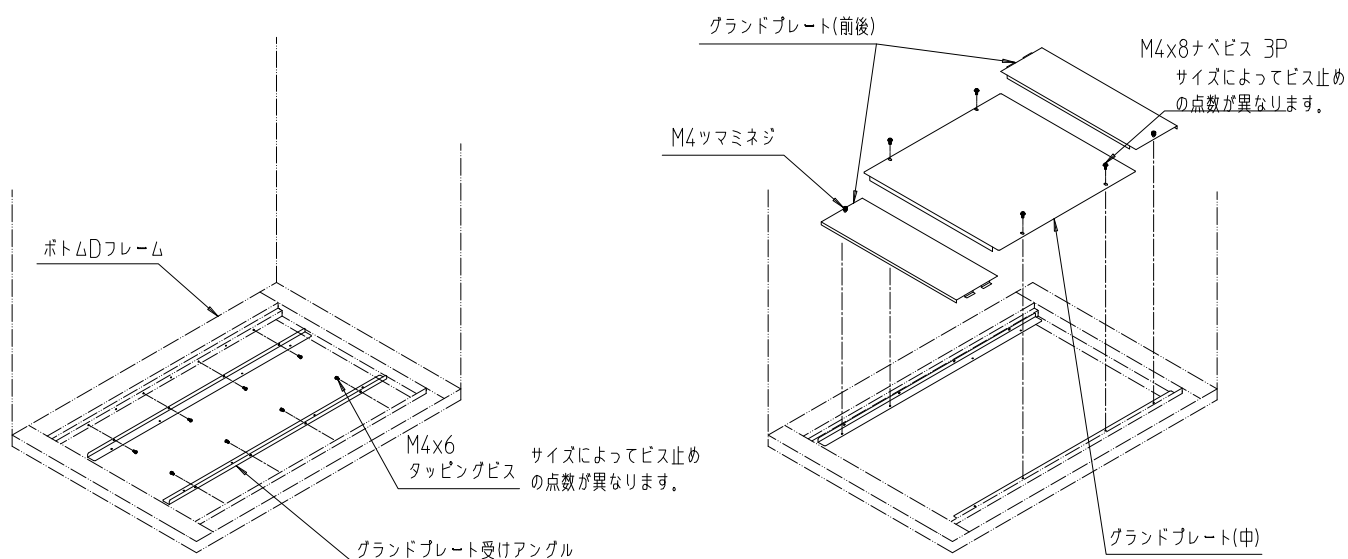
※連結側板はラック正面向かって右側面のみ取付可能です。

機種により連結側板の数量が異なります。



◆ボトムグランドプレート【SS0-***BGP3N】の取付方法

1. グランドプレート受けアングルをボトムDフレームに取り付けてください。
2. M4 ナベビス 3P にてボトムグランドプレート(中)を取り付けてください。
3. 片側を引っ掛けて、M4ツマミネジにてボトムグランドプレート(前後)を取り付けます。



※入線用 巾着取付/ブラシ/樹脂ボトムグランドプレートの取り付けも可能です。
詳しい取付方法は、各オプションの取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意

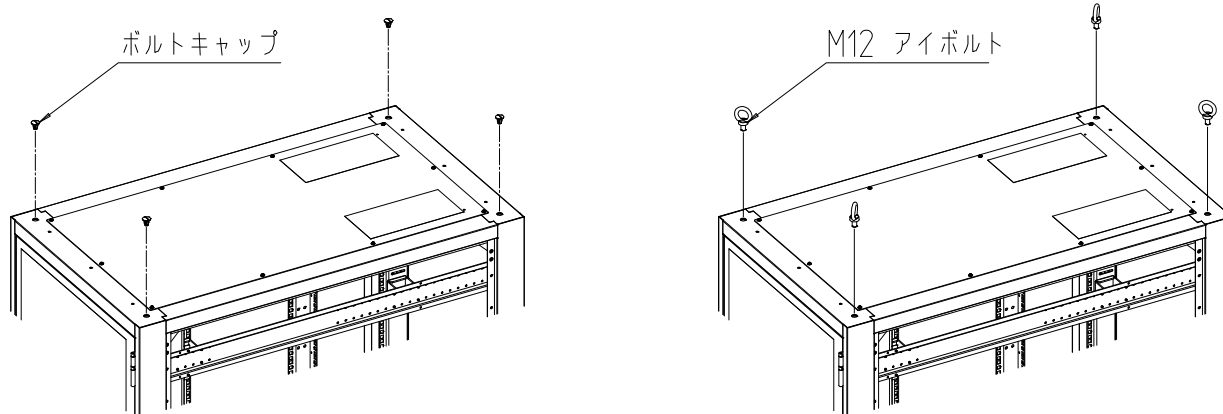


取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。
(脱落・破損の原因になります。)

ネジの呼び径	M4
適正締め付けトルク(N・m)	1.08 ~ 1.72

◆アイボルトの取付方法

1. ラック上面4隅のボルトキャップを外してください。
ボルトキャップが手で回らない場合は、マイナスドライバーなどで反時計方向に回してはずしてください。
2. M12 アイボルトを取り付けてください。



⚠ 注意



取付の際は、適正締め付けトルクにて締め付けてください。
(落下・破損・変形の原因になります。)

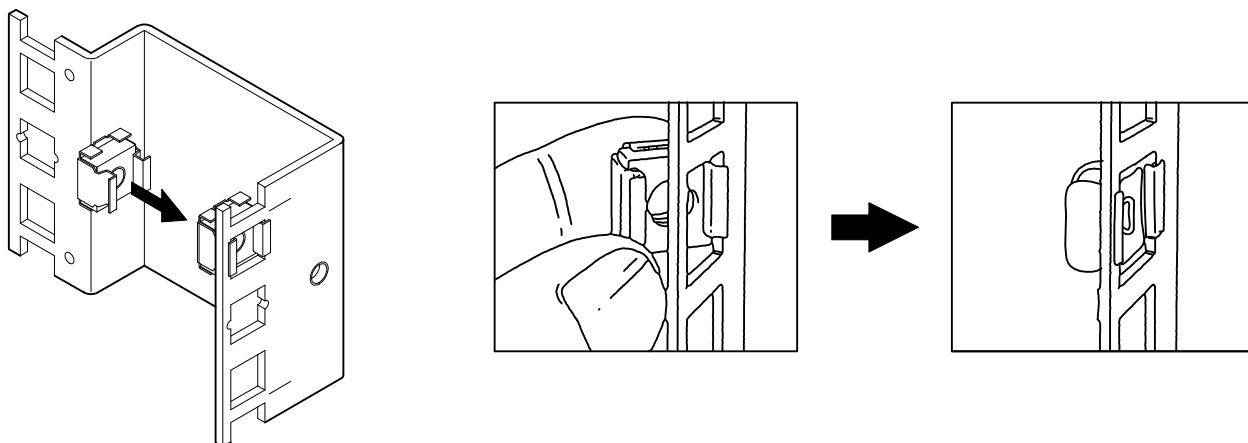
ネジの呼び径	M12
適正締め付けトルク(N・m)	29.79 ~ 49.69

● ケージナットの取付方法

1. パネルマウントフレームの角穴に下図の方向で裏面から取り付けます。

2. ケージナットの片側を引っ掛けた後、もう一方を引っ掛けます。

※別売の「ケージナットツール NPO-CNT2T」をご使用して頂くと容易に取り付けできます。



ドア 開き方向の変更について

ドアの開き方向を変更することが可能です。別途、蝶番や機種によってはロッド棒などの部品が必要になりますので、詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

Memo

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

E-mail eigyou@settsu.co.jp URL <http://www.settsu.co.jp>